

# ゆりかごだより

2022.3月発行 No.61



厳しい寒さもやわらぎ、ようやく春の訪れを感じる頃になりました。  
長引く新型コロナの影響で、大人も子どもも我慢することの多い日が続いています。また新年度を迎えるこの時期は、楽しみにしながらも環境が変わることに不安や緊張を感じるお子さんもいます。お子さんの変化を見逃さないようにして、早めに対応してあげることが大切です。

## お子さんに気になる様子はありますか

新しい環境への不安や緊張、コロナ禍でのストレスなどで、知らず知らずのうちにお子さんの体や心が疲れやすくなっていることがあります。

### こんな様子に気がいたら

#### 例えば…

- 爪かみ・指しゃぶり
- 目をパチパチさせる
- 体調が悪い  
(なんとなく緑り返しお腹を痛がる)
- 機嫌が悪い  
(怒りっぽい・わがまになる)
- 落ち着きがない
- 普段よりよくしゃべる
- 夜尿・おもらし
- 夜中に急に泣く  
…など

行動の変化があっても受け止めてあげましょう

ゆっくり生活リズムを整えましょう

たくさんスキンシップを取りましょう

たくさん褒めましょう

寝る前の少しの時間でも一緒にリラックスタイムを

お子さんと楽しく過ごす時間を増やし話しやすい雰囲気作りを

#### 気になる時は

園の先生などに相談してみましょう。  
子育て相談窓口もあります(さかい☆HUGはぐネットなど)。確認してみましょう。

## 堺市消防局にて『応急手当普及員再講習』を受講してきました



あっぱくんライト

胸骨圧迫とAEDの使い方を1人ずつトレーニングできます

3年に1回の更新の講習です。コロナ禍でも安心して実施できる訓練方法を学びました。ゆりかごでの訓練にも活かしていきたいと思います。

## おしらせ

### 休日登録会

4月3日(日) 5月15日(日)

①9:30 ②10:15 ③11:00 ④11:45

予約制 各回1組ずつ(入替え制)  
詳細はお電話にてお問い合わせください

## 看護師より

## いつまで続く? 保育園の洗礼

入園したばかりの頃の“しょっちゅう熱が出てはお迎え”という『保育園の洗礼』の話をご存知ですか? 初めての集団生活で、お子さんは多くのウイルスや細菌にさらされる機会が増えます。コロナの世の中が始まってから、保護者の皆さんは感染対策に努めていらっしゃると思います。お子さんも手洗いなど一生懸命頑張っていることでしょう。それでも新しい生活が始まると体や気持ちの疲れから抵抗力が落ち、色々な感染症にかかりやすくなります。数日登園してはお熱が出てお休み、ということを経繰り返すお子さんは多いです。しかし、このような状態はいつまでも続くものではありません。お子さんは少しずつ慣れてゆき、体力をつけ、免疫を獲得していきます。個人差はありますが、数ヶ月後にはぐんとお休みの回数が減ってくることでしょう。親子で頑張っ乗り越えて下さい。



訪問型病児保育はこちら▼

堺市訪問型病児保育センター



## 病児保育室ゆりかご

お問い合わせ・事前登録のご予約はこちらから ▶ ☎ 072-234-6880

[受付時間] 平日 8:00~18:00

〒599-8247 堺市中区東山 1042-1

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>

ホームページはこちら▶

